

報道機関各位

平成23年3月12日
16時00分
東京ガス株式会社

東北地方太平洋沖地震に伴う東京ガスの復旧対応について

東京ガス株式会社は3月11日に発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」において被害を受けた弊社管内の日立地区におけるガス設備の復旧作業を行うため、昨日の19時に「現地復旧本部」を設置し、先遣隊として当社員8名を現地の被害調査のため派遣いたしました。また本日、236名の応援隊の派遣を決定し、本格的な復旧を進めてまいります。

復旧の見込みにつきましては、被害甚大な地域等を除き、10日間から2週間程度を目途に見込んでおります。

なお、応援隊は道路に埋設されているガス管の修繕や、お客さま宅のガス漏れ調査・ガス管の修繕・開栓等の業務を行います。具体的には以下の復旧作業をおこないます。

- (1) 道路に埋設されたガス管と建物内のガス管を分けて検査するため、お客さまごとにガスメーターの元栓を閉止します。
- (2) 上記作業とあわせて、漏えい調査の範囲を限定するため、必要に応じて道路に埋設されたガス管を分割し、ガス管の健全性を確認します。
- (3) 漏えい調査用のガスを送り込み、漏えい箇所を特定して掘削・修理を行います。
- (4) ガス管内の圧力を通常のガス供給圧力に戻します。
- (5) お客さま宅を巡回し、建物内のガス管からの漏えいやガス器具等に異常がないかを確認します。

以上のように、復旧作業につきましては二次災害を防ぐために安全かつ慎重に検査・作業を行い、一日も早い復旧を目指して全力で取り組んでまいります。

何卒、ご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、今後の復旧の状況等につきましては、適宜、速やかにご報告いたします。

東京ガスからのお知らせとお願いです

【供給停止地区（日立地区）のお客さまへ】

ガスもれなどによる二次災害を防止するため、ガスの供給を停止させていただきました。安全のため、器具栓、ガス栓、メーター栓をすべて閉めてください。

- ・ガスの供給再開にあたりましては、東京ガスの係員が安全を確認させていただきますので、それまではガスをご使用にならないようお願いいたします。
- ・大変ご不便をおかけいたしますが、復旧につきましては、全力をあげてまいりますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

【供給継続地区（日立地区を除く）のお客さまへ】

現在、警戒体制をとりながら、ガスの供給を続けております。

- ・万一、ガスのおいがしたら火は使用しないでください。ガス栓、器具栓、メーターガス栓を閉め、窓を開け、すぐに最寄りの東京ガスにご連絡ください。その際、スイッチから火花がとぶおそれがありますので、照明や換気扇など、電気スイッチには絶対手を触れないでください。
- ・ガスのおいがしない場合でも、ガス給湯器の排気筒のはずれなど、ガス機器の給排気設備に異常がある場合には、ガス機器の使用はやめてください。
- ・なお、地震によってマイコンメーターの安全装置が作動し、ガスが止まっていることがあります。この場合、ガスメーター正面の赤いランプが点滅しています。メーターに取り付けてある復帰操作説明書を参考に、ご自分で復帰操作ができます。復帰操作をしてもガスが出ない場合は、最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- ・ホームページでも復帰方法が確認できます

<http://www.tokyo-gas.co.jp/>

マイコンメーター復帰方法の報道のお願いについて

日立地区を除く供給継続地区のお客さまへ

都市ガスをご使用のお客さまへのお願い

- ・昨日の地震で、安全装置が作動しマイコンメーターがガスを遮断しているご家庭があります。
- ・マイコンメーターの赤いランプが点滅している場合には、復帰手順に従って、ご自分で復帰操作をしてください。

【復帰操作の説明です】

- ①まず、ガス栓、器具栓をすべて閉めてください。
 - ②次に、マイコンメーターの左上のキャップを外し、中のボタンをしっかりと押してください。
 - ③赤いランプが点灯しますので、すぐ手を離してください。そのまま約3分間、赤いランプの点滅が消えるまでお待ちください。
 - ④点滅が消えればガスはお使いになれます。
- ・点滅が消えない（ガスが出ない）場合は、ガス栓、器具栓の閉め忘れがないか確認し、操作を繰り返してください。
 - ・何回か操作を繰り返してもガスが出ない場合は、最寄りの東京ガスにご連絡ください。
 - ・ホームページでも復帰方法が確認できます

<http://www.tokyo-gas.co.jp/>

以 上

ガスご使用に関するお問合せは、
東京ガスお客さまセンター[TEL 0570-002211(ナビダイヤル)]までお願いいたします